

平成28年度 第1回環境担当者研修会開催

1. 開催日時：平成28年度6月28日（火） 13:30～16:00
2. 会場：ライズヴェル都賀山（守山市浮気町）
3. 参加者数：88名（会員85名、行政3名）



【研修内容】

・本年度は、省エネ大賞及び滋賀県低炭素社会づくり大賞を受賞されました企業様や、水環境ビジネスに関する生物多様性保全に積極的に取り組んでおられる事業所様、昨年の地区別環境情報交換会で話題となった化学物質のリスク管理で全社展開されておられる事業所様に、取り組み事例の紹介をいただき会員企業様の参考にしていただく狙いといたしました。



湖南・甲賀環境協会
石山会長挨拶

【取組み事例紹介企業様】

- (1) パナソニック（株オートモーティブ&インダストリアルシステムズ社 様
テーマ：「車載用電池工場での演算による投資ゼロの省エネ手法の確立」
講師：東尾 直人氏



エネルギー消費量の多い空調設備の効率化を、統計的手法を活用シデータ活用技術を確立して、独自のシュミレーション技術で実測データの比較検証から、この方法の有効性を立証され各機器へ展開されました。

高度な技術確立により、投資「0」で4,5%削減には（54百万/年）驚かされました。

- (2) 京セラ（株）滋賀八日市工場 様
テーマ：「滋賀八日市工場省エネ活動紹介」
講師：武田 清志氏



工場長をエネルギー管理統括者として、省エネ活動の具体的な活動事例を説明いただき一省エネインフォメーションに、各部門持ち回りで掲示物を作成し提示している。年2回の省エネパトロール、年2回のエア漏れパトロール、省エネ事例発表会、電力平準化への対応、熱源設備の省エネ事例、ポンプの省エネ事例等興味深い、見習いたい内容でした。

(3) 積水化学工業(株)滋賀栗東工場 様

テーマ：「工場の部材を有効活用した琵琶湖の生物多様性保全活動」

講師： 藤本 浩司氏



昨年度のトップセミナーでも好評をいただきました。

製品の端材を地域の環境貢献にとの思いから、滋賀県「魚のゆりかご水田プロジェクト」に参画し、工場端材を「魚道」の設置に活用され、高島、東近江、甲賀地域にて行政・自治体と協働での取組みを紹介されました。又、環境保全民団体「えこら」様とコラボで支援活動や、従業員及び家族への活動アピール、地域貢献活動の紹介を説明いただきました。

(4) 積水化学工業(株)滋賀水口工場 様

テーマ：「学物質リスクアセスメント義務化への対応」

講師： 橋本 幸恵氏



昨年度のアンケートや地区別環境情報交換会での要望が多かった、昨年度義務化された労働安全衛生法の化学物質のリスクアセスメントについて、法の改正内容、自社でのアセスメント事例、リスク低減に向けてご紹介いただきました。

アセスメント事例紹介は、非常に解りやすく、環境担当者といえども安全衛生業務を兼務されている方も多数おられ、大変参考になったのではないかと思います。